

令和5年度



夢をもち ともにやりぬく

南っ子

学校だより № 4

7月号

磐田市立磐田南小学校

第1学期終業式校長式辞

7月21日(金)

今日で1学期が終わります。新型コロナウイルス感染症もずいぶん収まってきて、マスクをとったり、給食中に話をしたりして、いろいろなことが少しずつ自由にできるようになってきました。皆さんの表情もよくわかるようになり、笑顔であいさつをすることも多くなりました。授業でも歌を歌ったり頭を寄せ合って話をしたりすることができ、授業の楽しみが増えたのではないのでしょうか。ただ、まだ完全に収まったわけではないので、自分にできる予防をしていきましょう。

さて、皆さんにとってどんな1学期でしたか。学校教育目標「夢をもち ともにやりぬく 南っ子」に向けて、1学期はどんなことができましたか。

1年生は慣れない小学校のスタートでしたが、先生の話をよく聞き、授業や生活の約束をだんだんに身に付けることができました。友達とも仲良く過ごすことができるようになりましたね。

2年生は野菜作りに取り組みました。自分の野菜に責任をもって水やりなどをして、友達野菜と比べたり、実が大きくなるのを心待ちにしたりして、野菜作りの楽しさが分かりましたね。

3年生は授業で自分の考えが言える子が増えたように思います。また、天寿会との交流では笑顔で活動し、相手のことを考えて楽しい時間を過ごすことができましたね。

4年生は総合的な学習の時間でいろいろな方の話を聞いたり体験をしたりして、福祉の学習を深めていました。また、少し難しくなった学習内容にも一生懸命取り組んでいましたね。

5年生は新たに委員会活動が始まって、いろいろな場面で活躍できました。高学年になって、学校のため、みんなのために頑張ることで、素敵な自分を発見し、いろいろなことをやれる自分に自信をもつことができたのではないのでしょうか。

6年生は、委員会活動や縦割り清掃、縦割り活動で学校のリーダーとして大活躍でした。「さわやかあいさつ、黙々そうじ」の実現に大きく貢献しました。また、いろいろな人の働き方や生き方を知り、これからの自分の生き方を少し考えることができたのではないのでしょうか。

1年生から6年生、それぞれに1学期に頑張ったことを思い浮かべ、やりぬいた自分をほめてあげてください。

さて、明日から夏休みです。学校から離れた生活で、家で過ごす時間が多くなります。家のお手伝いをぜひやってください。必要なお手伝いを考えること、お手伝いの手順を考えること、学校では学べないことがたくさん学べます。そのほか、自由研究や作品作りなど、じっくり時間をかけて取り組めることにチャレンジしてみるのもよいでしょう。皆さん自身の「好き」や「得意」が広がって自信をもてるが増えてきます。

最後に、夏休みで一番大事にしてほしいのは「命」です。「命はひとつ、事故はゼロ」交通事故や危険な目に遭わないよう十分気をつけて過ごしましょう。2学期始業式の日には、全員の元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

(校長 松井 信治)